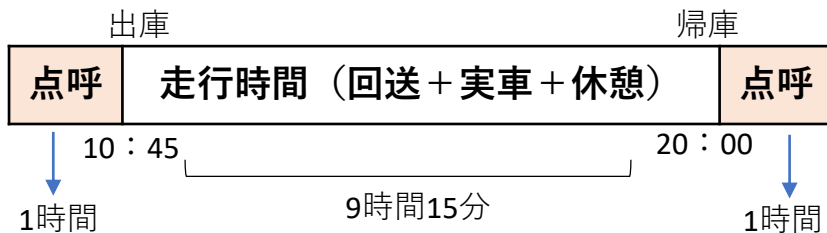


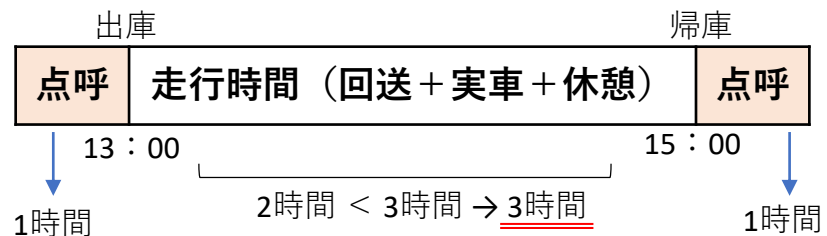
# 運賃計算の端数処理について

(例) 大型車両1台での運行

1日目 走行距離：125km



2日目 走行距離：22km



3日目 走行距離：125km



※左図の運行における運賃計算 (下限運賃時)

大型下限運賃 距離：120円 (1kmあたり)  
時間：4,250円 (1時間あたり)

端数処理は走行距離を合計してから！

■ 距離

・ 1日目：125km + 2日目：22km + 3日目：125km = 272km

総走行距離 = 272km → 280km (10km未満は10km単位に切り上げる)

$280 \text{ (km)} \times 120 \text{ (円 / 1kmあたり)} = \underline{33,600 \text{ 円}}$

端数処理は走行時間を合計してから！

■ 時間 (乗務前・後点呼点検時間1時間ずつを加算する)

・ 1日目：走行時間 9時間15分 + 点呼点検時間2時間 = 11時間15分

・ 2日目：走行時間 2時間 → 3時間  
+ 点呼点検時間2時間 = 5時間

3時間未満を3時間換算は合計する前に！ (日毎で)

・ 3日目：走行時間 9時間15分 + 点呼点検時間2時間 = 11時間15分

総走行時間 = 11時間15分 + 5時間 + 11時間15分  
= 27時間30分 → 28時間 (30分以上は1時間単位に切り上げる)

$28 \text{ (時間)} \times 4,250 \text{ (円 / 1時間あたり)} = \underline{119,000 \text{ 円}}$

■ 運賃 = (距離) 33,600円 + (時間) 119,000円 = 152,600 円